

受賞団体活動紹介

保育所・幼稚園部門

大崎市三本木子育て支援総合施設ひまわり園

取組名 | 元気いっぱい、夢いっぱい、腫かがやく“みやぎっ子”～遊びや自然・人とのかかわりを通して、豊かな心を育む～

- 保護者や職員の意識を高めるためのルルブルに関する講演会の開催
- 農作物などの栽培、収穫、調理、会食といった流れのある食育活動の実施
- 園児たちがバランスのよい給食の献立を考える活動(ぼくたちわたしたちのお誕生日メニュー)の実施
- 自発的な運動を引き出すための「パワフルマンカード」の活用
- ダンベル体操やリズム遊び、スポーツ教室をはじめとした体育指導



ダンベル体操

取組の成果

- 保護者へのアンケート調査結果をみると、早い時間に就寝する園児の割合が約90%に達している。
- 園児の実態調査の結果をみると、給食の残食率が徐々に減少してきており、食事を楽しむ園児が増えてきている。
- 立ち幅跳びの記録で全国平均を超えるなど、体力・運動能力の向上が図られている。

受賞のコメント・今後の抱負

この度、受賞出来たこと職員一同大変感謝しております。園では“ルルブル”が心身のよりよい成長に不可欠であり、“学ぶ土台づくり”にも通じることが多く、園児にとってとても大切なことと考えています。また、園と家庭と一緒に取り組むべきと思い行ってきたことが、様々な成果に繋がっており、改めて“ルルブル”の重要性を再認識致しました。今後も園と保護者、地域で力を合わせ“ルルブル”に取り組み、子供達のよりよい成長に繋げていければと考えています。

登米市立米山東幼稚園

取組名 | 心身ともに健やかな幼児の育成をめざして

- 年間計画に基づくルルブルの「寝る・食べる・遊ぶ」の推進
- 園だよりや家庭訪問・個人面談などを通じた保護者への啓発
- 米山高校の高校生との交流活動(イチゴの収穫体験、花植え体験、カレーづくり等)
- 米山西幼稚園や米山東小学校の園児・児童との交流活動(ドッチボール大会、リレー等)
- 幼児向けサッカーの推進



高校生との花植え体験

取組の成果

- 保護者から、子どもが存分に体を動かすことで、早めに就寝するようになってきたという声が聞こえるようになった。
- 野菜の栽培体験などを通して、食に関する興味を持つようになり、給食でも好き嫌いがなく食べる子どもが増えてきた。
- 高校生との交流を通して、自分より年下の子に対するいたわりの気持ちが育まれてきた。

受賞のコメント・今後の抱負

食べることは生きること、生きることは食べること、よく食べ、よく遊び、よく眠って、健やかな子どもが育っていくことを願った取り組みに明るいニュースが飛び込んでうれしく思っています。ありがとうございました。健やかな心をもった、地域を支える子どもを育てていきたいと思っています。

小学校・中学校部門

白石市立大鷹沢小学校

取組名 | 雄大な蔵王にも勝れ、大鷹沢っ子

- 家庭学習や親子でふれ合う時間を確保するための「ノーテレビ・ノーゲームデー」の実施
- 保護者を対象にした給食試食会や栄養士による講話の実施
- 縦割り活動や休み時間における外遊びの奨励
- 学校だよりや保健だより等を通じた「早寝・早起き・朝ごはん」の啓発
- PTAや子ども会育成会と連携した、通学時の挨拶運動や子どものリーダーを養成するインリーダー研修などの実施



縦割り活動(竹馬の練習)

取組の成果

- 保護者アンケートの結果をみると、基本的な生活習慣の定着に努力している家庭が約9割に達している。
- 児童の生活リズムが安定してきており、ほとんどの児童が始業15分前に登校している。
- 約8割の児童が、休み時間に元気に外で遊んでおり、進んで他者と交流を持とうとする子どもが多くなってきた。

受賞のコメント・今後の抱負

大鷹沢っ子にとって、夢や希望を育む志教育の推進につながるすばらしい賞をいただき、大変喜んでおります。また、小規模校ならではの縦割り活動などの取組を評価していただいたことにも感謝申し上げます。これからも、雄大な蔵王に勝る大鷹沢っ子として頑張っていきたいと思っております。

蔵王町立宮小学校

取組名 | キラリと光る宮小の子ども育成(外遊びでキラリ) 井戸井山チャレンジパークを使った体づくりと生活習慣改善運動の展開

- 隣接する井戸井山に設置する遊具(ジャンボすべり台、ターザンロープ、クライミングロープ、ジェットスライダー等)を活用した体づくり
- 井戸井山の豊かな自然を活用した自然観察学習や体験活動の実施
- 就寝や起床時間、家庭での勉強時間などの目標を立てさせる「宮小よ子のルール」の活用
- 児童を対象とした生活習慣調査の実施と各種たよりを通じた保護者への啓発
- PTAと連携した「さつき運動(さわやかなあいさつ、つどいの時間の確保、きょうどの力の活用)」の推進



ターザンロープ

取組の成果

- 井戸井山に登り、体を使う遊具で遊ぶことで、日常的に体力の向上が図られている。
- 異学年が同時に遊ぶことで、年下の子の面倒を見たり、互いに助け合ったりと、よりよい人間関係が築かれてきている。
- 生活習慣調査の結果をみると、午後6時半までに起きる児童が約90%、午後10時までに寝る児童が約60%と、規則正しい生活が身に付いてきている。

受賞のコメント・今後の抱負

PTAと学校とが連携し、平成11年度より井戸井山チャレンジパークの活用に取り組んできました。ほとんどの児童が休み時間に外遊びをしており、家庭でもしっかりと「早ね・早おき・朝ごはん」運動に取り組んでいます。受賞を機にさらにPTAと学校の連携を深め推進してまいります。

多賀城市立多賀城東小学校

取組名 | 多賀城東ルルブル運動

- 「ルルブル」・「早寝・早起き・朝ごはん」運動を学校経営の重点事項として実践
- 生活リズムが乱れがちな長期休暇明けに「生活振り返りチェック」の実施
- 家庭での学習時間や起床・就寝時間の目標を立てさせる「家庭学習カード」の活用
- 栄養士による「食品の栄養」に関する指導
- 「東っ子10の約束(生活編)」における外遊びの奨励



栄養士による食育指導

取組の成果

- 夏休み明けの暑さでも体調不良で保健室を利用する子どもも少なく、生活リズムを意識して過ごす児童が増えてきている。
- 給食中に児童から「残さずバランスよく食べよう」といった声が聞こえるようになり、残食が減少してきている。
- 休み時間に元気に外遊びをする子どもが増え、仲良くルールを守って遊んでいる様子が見られるようになった。

受賞のコメント・今後の抱負

今回の表彰について大変光栄に感じております。本校の目指す「たくましく生きる子供」を育てていくためにも、リズムのある生活を望ましい学習への取り組みや生活習慣形成につなげていきたいと思っております。これからも、学校と家庭の連携を密にして、子供達の健やかな成長を見守っていただけるよう、活動を継続してまいります。

大崎市立高倉小学校

取組名 | 家族みんなで取り組もう「はやね」「はやおき」「あさごはん」

- 児童の毎月の生活習慣の状況をチェックする「生活リズム振り返り表」の継続的な活用
- 毎週木曜日の業間運動の実施(ラジオ体操、ランニング、縄跳び・元気アップエクササイズ)
- 児童の自主的な運動を促すための「マラソンカード」「縄跳びカード」の活用
- 外遊びを推奨するため、担任ができるだけ休み時間を児童とともに過ごすことの実践
- 地域の生産者を「田んぼの先生」「畑の先生」とした体験活動「味わおうふるさとのめぐみ」の実施



「畑の先生」との交流

取組の成果

- 就寝時間が遅かった児童の多くが改善し、朝ご飯は100%の児童が食べるようになった。
- 児童の約80%が休み時間や放課後に外で遊ぶようになり、体力・運動能力調査では全国平均を上回る結果が見られた。
- 生産者との交流を通じた農産物の栽培体験により、好き嫌いが減り、食べ物を無駄にしないよう心がける児童が増えた。

受賞のコメント・今後の抱負

平成18年度より取り組んできたことが、子どもたちの生活習慣の改善や保護者の皆さんの意識改革につながり、そして今回の受賞へとつながったこと大変有り難く感じています。今後とも心身共に健康な児童を育てるために、家庭や地域と連携し、より一層「はやね・はやおき・あさごはん」とともに「ルルブル運動」に取り組んでいきたいと思っております。

受賞団体活動紹介

小学校・中学校部門

大崎市立鬼首小学校

取組名 | 家庭・地域との協働による、心身共に健康で、よく学び実践力のある児童の育成

- 毎朝の巡回を通じた児童からの生活習慣状況の聴き取りと改善指導
- スナッグゴルフやクロスカントリースキー、アルペンスキーなど、雄大な自然環境を生かした体験活動
- 週2回の業間運動「パワータイム」の実施(持久走、縄跳び、クロスカントリースキー)
- 鬼首産のお米「ゆきむすび」や児童が収穫した野菜などを活用した給食の提供
- 地域の関係機関、住民、保護者、企業との協働による教育活動の実践



校内スナッグゴルフ大会
(保護者・地域の方々と共に)

取組の成果

- 学校評価の結果をみると、ほとんどの児童が早寝・早起きができおり、朝ご飯もきちんと食べている。
- 家庭・地域との協働により、児童の基本的な生活習慣に対する意識の高まりが見られ、地域への愛着心も育てられてきている。
- 子どもたちの取組が学校だけでなく、地域の活性化にも繋がっている。

受賞のコメント・今後の抱負

本校では、これまで家庭・地域との協働による、鬼首ならではの特色ある教育活動を行ってきました。その中で、「早寝・早起き・朝ごはん」と「豊かな遊び」を推奨し、児童に「生きる力」を培わせてきています。その活動が今回認められ、受賞させていただくことに感謝いたします。今後も、心身共に健康な児童を育成すべく、家庭・地域と共に歩んでいきます。

栗原市立津久毛小学校

取組名 | 笑顔・元気・輝く津久毛っ子の実践

- 保護者と教職員による、規則正しい生活習慣と家庭学習の習慣化に向けた「家庭学習支援の在り方研修会」の開催
- 業前での体育活動(全校縦割りリレー・長縄跳び等)や表現活動(全校合唱奏、学年朗読・音楽発表等)の実施
- 地域との連携による「全校稲作体験」や「植栽活動」、「清掃活動」の実施
- 保護者との連携による「親子スポーツ教室」や「冬山体験学習」の実施
- 祖父母と昔の遊びなどを通じて交流を深める「祖父母ふれあい祭り」の実施



全校縦割りリレー

取組の成果

- 研修会の開催により、児童の生活習慣や家庭学習に関する保護者の意識の高まりが見られるようになった。
- 休み時間も外で元気に遊ぶ児童が多く、あいさつなどの生活態度も良くなり、規則正しい生活習慣が身に付いてきている。
- 学校・家庭・地域の連携体制がますます深まり、子どもたちを家庭や地域で育てるという機運が高まった。

受賞のコメント・今後の抱負

この度の受賞をとてもありがたく思っています。子どもたちや保護者、地域の皆様にとっても大きな励みです。次年度も家庭学習支援の在り方研修会を充実させて、規則正しい生活習慣と家庭学習の習慣化のより一層の向上を目指し、学校・家庭・地域が一体となり「笑顔・元気・輝く津久毛っ子の実践」に取り組んでいきたいと思っています。

気仙沼市立階上小学校

取組名 | 地域の食材と地域の人材を活かした取組

- 保健だより等を通じた家庭への「早寝・早起き・朝ごはん」の情報発信
- 農産物の栽培体験や海の養殖体験などの「スローフード」学習を、震災後も地域の方々からの支援により継続的に実施
- 歯磨きの習慣化に向けた全学年でのブラッシング指導
- 震災後に支援をいただいた運動用具を活用した縦割り活動(長縄跳び大会、ドッチビー大会等)や外遊び(竹馬、一輪車等)の奨励
- 児童が主体となった毎朝の「あいさつ運動」の継続的な実施



茶豆の収穫

取組の成果

- 地域への感謝の気持ちとともに、地域の食材への関心が更に高まり、食べ物大切にしようとする態度が育まれた。
- 震災後も外で元気に遊ぶ姿が見られるようになったほか、全国からの支援により、自分たちが楽しく活動できることに感謝する気持ちを持つようになった。
- あいさつ運動の継続により、普段から気持ちのよい挨拶をする児童が増え、地域の方々とも良好な関係が築かれている。

受賞のコメント・今後の抱負

地域の皆様に支えられながら、継続してきた活動が認められ大変うれしく思っております。復興に向けて立ち上がっている地域の皆様の協力を得ながら、気仙沼の将来を考える児童を育てるために、そして、児童が、気仙沼を支えていくことのできる大人になれるように、今後とも実践を積み重ねていきたいと思っています。

気仙沼市立大島小学校

取組名 | 「早寝、早起き、朝ごはん、ゲーム一日1時間以内、完食ばくばく」運動

- 生活習慣と家庭学習の定着・改善を図るための「しまっ子がんばりカード」の活用
- 児童の生活習慣の実態を把握し、肥満傾向児の予防・改善を図るためのアンケート調査の実施
- 給食の残食を減らすため給食委員会が主体となった「完食ばくばく運動」の実施
- 「ゲームは1日1時間以内」とする児童・保護者への継続的な声かけ
- 毎月2回の全校縦割りグループ活動(一輪車、竹馬等)の実施



校内くぐりマラソン大会

取組の成果

- 「しまっ子がんばりカード」や家庭と連携したアンケート調査により、基本的な生活習慣の定着や改善が図られてきている。
- 「完食ばくばく運動」の実施により、どの学級も90%以上の完食率となり、偏食の改善が見られるようになった。
- 1日ゲーム1時間以内とする声かけにより、保護者からは外遊びの時間が親子がふれ合う時間が増えたという声がかかってくるようになった。

受賞のコメント・今後の抱負

元気に外遊びをする児童が多くなり、「校内くぐりマラソン大会」では全員完走し、さらに「たくましく」になりました。今後も基本的な生活習慣の定着や偏食の改善をめざして「しまっ子がんばりカード」の活用や「完食ばくばく運動」等を継続実施し、全校児童の健やかな成長に貢献していきたいと思っています。

仙台市立富沢小学校

取組名 | パワーアップとみざわ

- 学校独自の準備運動「パワーアップとみざわ」をつくり、全学年で実施
- 朝の運動「ハッスルタイム」の実施(毎週火曜日:学年別、毎週金曜日:全学年)
- 食育・保健の「自分で気づく・考える・意識する」授業の展開
- 体育の「楽しく進んで運動する」授業の展開
- 健康だよりや健康ブログ、健康教育に関する公開授業を通じた家庭・地域への啓発



5年食育「地産地消の授業」
JA西多賀青年部連携授業

取組の成果

- 体を動かすことが好きな子どもが増え、休み時間にはたくさんの児童が外遊びをしている。
- 「バランスよく食べる」食育の実践を通して、好き嫌いがあっても、給食を残さず食べる児童が増えてきている。
- 健康教育に関する取組を通じて、家庭や地域とも良好な信頼関係が築かれている。

受賞のコメント・今後の抱負

今回の受賞に際しまして、本校の教育活動の取組を高く評価していただいたことに対し厚く御礼申し上げますとともに、関係各位に深く感謝申し上げます。次年度は、仙台市教育委員会より健康教育推進校の指定を受けての3年目となります。研究・実践をさらに積み重ね、子ども達の健康で規則正しい生活習慣の確立を図ってまいります。

気仙沼市立新月中学校

取組名 | 「健康な心と体をつくろう」

- 保健だより等を通じた「早寝・早起き・朝ごはん」の啓発
- 夏休み後における生活習慣状況を調査するためのアンケートの実施
- 保護者を対象とした給食試食会や食に関する講話の実施
- 生徒会による食に関する啓発活動や街頭でのあいさつ運動、奉仕活動などの実施
- 震災後における、生徒たちによる避難所での炊き出しボランティアの実施



仮設住宅の方々との交流
(花壇の植栽)

取組の成果

- 食に対する生徒たちの意識が高まり、給食の残食が減少してきているほか、保護者から給食のレシピを知りたいという声がかかってくるようになるなど、生徒だけでなく、保護者の意識も高まっている。
- 地域の人に対する挨拶が積極的に行われ、地域のために役立つことをしようという心や姿勢が見られるようになった。
- 炊き出しボランティアにおける被災者との交流を通じて、食や生命について深く考え、助け合う心を身に付けることができた。

受賞のコメント・今後の抱負

支援していただいた多くの方々のためにも、被災地の中学生が元気にならなければならないという思いを強くしています。受賞をきっかけに、これからも保護者や地域の方々や連携し、「健康な心や体づくり」に努力していきたいと思っています。ありがとうございました。